コンポスト通信

令和２年８月発行　創刊号

発行元：　山形市浄化センター
〒990-0886　山形市嶋南一丁目１１番５号
TEL: 023(684)3272　FAX : 023(684)3601

山形市浄化センターでは、昭和55年から下水道の処理工程で発生する下水汚泥をリサイクル化した肥料「山形コンポスト」を製造販売しております。

微生物や有機物質を豊富に含んだ肥料で、化学肥料とは異なる自然に近い理想的な土を作ることができ、土壌を活性化し、花や野菜などの育成に有効な肥料です。

今号から、センター内の試験畑で「山形コンポスト」を使用して耕作されている「コンポストモニター」の方々の体験談や、市内の公共施設での使用状況の紹介など、コンポストに関する様々な情報を発信していきます。

夏野菜の収穫　真っ盛り！

じゃがいもを収穫したばかりです。肥料はコンポストのみで、畝（うね）を高く盛りました。病気や肥料負けもなく、収穫量が多く、長雨により高値なので助かりました。トマトやきゅうりには、コンポストの他に鶏ふんやカリを補い、さらに防虫・殺菌の効果があるバジルやネギを一緒に植えています。おかげでドンドン大きくなりました。

夏休み中のお孫さんと一緒でした！

大きい！ サトイモの葉っぱ！

サトイモを植えた箇所に撒いてみたところ、著しい成長にコンポストの効果を実感。初めての土作りの際には、土に混ぜ込んでなかったので、これにはビックリしました。

他のモニターの方からの勧めで、コンポストの他に化成肥料「８・８・８」を使っています。

技能技師さんの声

校門を入ると、色鮮やかなサルビアとマリーゴールド。花を植える前の土作りの時に「山形コンポスト」をよく混ぜたそうで、「児童達が登下校時に、気持ちが明るくなれば嬉しい。これからも愛情を込めて管理したい。」と話をされてました。

また、一・二年生が授業で栽培しているサツマイモ畑にもコンポストを使用しており、葉の生育に勢いがあります。児童達は収穫をたのしみにしているとの事。

夏の風物詩　西瓜

スイカを植えている方もいらっしゃいました。

熱中症対策にも効果があるそうですよ。

凄い“スイカの底力”

これまでは庭先で野菜作りをしていましたが、市報のコンポストモニターの募集記事を見て応募、今年から夫婦二人で始めました。畑の使用料が無料で、しかも駐車場や水も完備、さらに肥料（山形コンポスト）を貰えるなんて、至れり尽くせり♥隣のモニターの方から指導を受けながら耕作しています。

家庭菜園の時は化学肥料を使ってましたが、初めて山形コンポストを使用してみて、特にきゅうりの収穫量が増えたような気がする。

里芋は種からなので生育が遅いけど、秋のいも煮シーズンの収穫が待ち遠しいです！！

奥様は撮影禁止でした（残念）

【令和元年度　モニターさんのご意見】

- ○臭いはきつくない。　○粒状で使いやすく、手が汚れない。
- ○枝豆は失敗したが、他の野菜には効果があった。
- ○他肥料と比べ野菜が美味しく、筋っぽくない。
- ○自然の物から作られているという安心感がある。
- ○ホームセンターで購入できると良い。
- ○効き目が分からない。　○どのように使用すれば良いのか分からない。
- ○畑の使用期間が２年では短い。　○他肥料との比較ができない。
- ○使い方やＰＲ方法を工夫して、もっと普及促進してほしい。　など

ありがとうございました！！

コンポストモニター

２年目。去年同様、茄子の収穫量はイマイチ。しかし、きゅうり、トマトは豊作です。夫婦二人だけでは食べきれなくて、遠方の子供に送ったり、近所に配ったりして、美味しいと好評です。

畑を耕作する際に、山形コンポストと一緒に、カリ分が含まれる化学肥料を使用しています。

山形コンポストを知人などにＰＲしているよ♥

早朝からお疲れ様でした！

肥料の基礎知識　～なぜ肥料が必要なの？～

森林や野原には、特に肥料を与えなくても種々の植物が生育しています。これは自然界では植物があった場所で自生しているとともに、物質環境によって植物の生育に必要な栄養分がいつも供給されているからです。自然界の植物は、根から水や栄養分を、葉・茎から日光と二酸化炭素（炭酸ガス）をそれぞれ吸収して成長します。その成長過程で落葉や枯死があり、落ち葉や枯れ木などの有機物が地表に落ち、これが土中の微生物によって分解され、植物の生育に必要な栄養分になります。微生物や小動物の死骸、フンなども同様です。こうしてできた栄養分が再び植物に吸収されるという循環を繰り返しています。

一方、私たちが栽培している植物の場合は、この物質の循環が必ずしも機能していません。落葉枯れ草、枝などは取り除かれたり、ゴミとして処理されてしまいます。また、畑で栽培される農作物は農産物として収穫されます。

このように管理された環境の中ではどうしても不足する栄養素がでてきます。鉢やプランターで育てる場合は、もともと土壌が少ないのでなおさらのことです。また、品種改良された植物は多肥で栽培されることが多いので、これを補うためにも肥料を与える必要があるのです。

（次号は各肥料成分の働きについて掲載予定。）

「山形コンポスト」はこちらで販売しています

【販売店】
山形農業協同組合（JA やまがた）
○ｸﾞﾘｰﾝやまがた中央（天神町）☎023-684-2724
○ｸﾞﾘｰﾝやまがた西部（南石関）☎023-646-5556
○ｸﾞﾘｰﾝやまがた南部（上山市相生）☎023-679-8656
※販売価格：１袋 20kg 入　561 円（税込）

【製造販売元】
東北三共有機㈱（前明石）☎023-644-4214

✿あとがき✿

今回、取材にご協力していただいた皆さん、本当にありがとうございました。初めての事で緊張しまくりでしたが、猛暑の中、快く笑顔で取材に応じていただき、私自身元気をもらえた気がします♥

また、先日モニターさんから、コンポスト試験畑で収穫した作物で調理したお漬物・煮物をいただき、センター職員一同でご馳走になりました。ホント美味しかったです♥

今後、皆さんが興味のあるような情報を発信してまいりますので、よろしくお願いします！！

（コンポスト普及員　大橋）